

鳥取大学 *Tottori University*

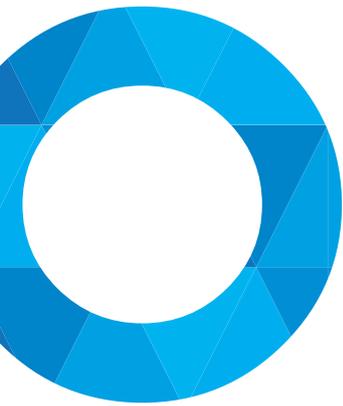
AO入試ガイド2019

Admissions Office Entrance Examination

その可能性、
○×だけでは計れない



AO入試とは？



鳥取大学は、「知と実践の融合」を教育理念に掲げ、
 教養豊かな人材の養成や地域社会の産業、
 文化等への寄与を教育目標にしています。
 このため、入学者選抜においても、AO入試を採用し、
 多様な才能を持った意欲ある人を選抜します。

平成31年度 AO入試スケジュール



入試データ

鳥取大学 AO入試実施状況 ※平成30年度、平成29年度の過去2年間。※()内は女子の内数で示す。

学部	学科等	平成30年度入試				平成29年度入試			
		募集人員	志願者数	第1次選考合格者数	第2次選考合格者数	募集人員	志願者数	第1次選考合格者数	第2次選考合格者数
地域学部	地域学科地域創造コース	10	34 (13)	20 (11)	12 (8)	10	35 (15)	20 (12)	14 (10)
	地域学科人間形成コース	4	19 (16)	11 (10)	4 (4)	4	16 (13)	11 (11)	5 (5)
	地域学科国際地域文化コース	6	21 (13)	12 (9)	6 (5)	4	16 (11)	8 (7)	5 (4)
	計	20	74 (42)	43 (30)	22 (17)	18	67 (39)	39 (30)	24 (19)
工学部	社会システム土木系学科	2	7 (2)	2 (1)	2 (1)	2	6 (2)	3 (2)	2 (1)
	計	2	7 (2)	2 (1)	2 (1)	2	6 (2)	3 (2)	2 (1)
農学部	生命環境農学科	10	42 (15)	20 (8)	10 (3)	10	55 (30)	24 (14)	10 (6)
	計	10	42 (15)	20 (8)	10 (3)	10	55 (30)	24 (14)	10 (6)
総計		32	123 (59)	65 (39)	34 (21)	30	128 (71)	66 (46)	36 (26)

(平成30年度AO入試 第1次選考のポイント)

平成30年度AO入試が、どのように行われたかについて、第1次選考のポイントを示したものです。
平成31年度AO入試が、次のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

書類選考

出願書類の志望理由書、自己推薦書、調査書を審査しました。志望理由書と自己推薦書からは、「学科・コースへの意欲関心や志望動機」、「高校等での活動歴」、「文章の表現力」を中心に評価しました。

志望理由書の資格・検定等と調査書からは、資格取得の内容、特記事項の記載事項を中心に評価し、特に英語に関する資格では、一定以上の実力があると判断した場合に加点しました。

個人面接

受験者1名に対して面接官2名で15分程度行いました。志望理由書から、どのようなことを大学で学びたいのか、なぜ本学学部・学科・コースを志望するのか、学びたい学問の興味関心がより深いのか、大学卒業後に何をしたいか、それらについてより詳しく、具体的な説明を求め、質問内容を正しく理解しているか、その回答は自分でよく考え、論理的かつ明確に表現できるかということを中心に評価しました。

自己推薦書から自分の強みは何か、学校生活で力を入れて取り組んだことは何かについて、詳しい具体的な説明によって論理的かつ明確に答えられるかを中心に評価しました。

□ 選抜方法と求める能力の関連

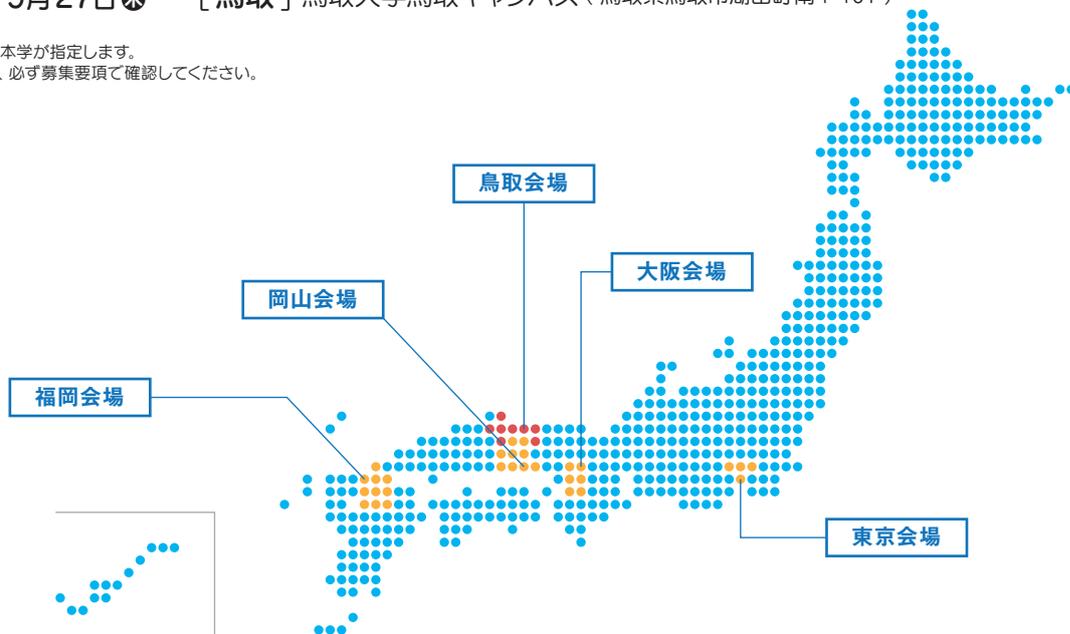
選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性
1次(調査書)	○		○
1次(志望理由書・自己推薦書)	○	○	○
1次(面接)		○	○

第1次選考

試験日・会場 [平成31年度AO入試] (予定)

試験日	試験会場 (所在地)
平成30年9月21日 金	[大阪] 大阪ガーデンパレス (大阪府大阪市淀川区西宮原1-3-35)
平成30年9月22日 土	[東京] AP品川 (東京都港区高輪3-25-23 京急第2ビル 9F・10F)
平成30年9月23日 日	[福岡] 八重洲博多ビル (福岡県福岡市博多区博多駅東2-18-30)
平成30年9月24日 月祝 ~ 9月25日 火	[岡山] 岡山コンベンションセンター (岡山県岡山市北区駅元町14-1)
平成30年9月26日 水 ~ 9月27日 木	[鳥取] 鳥取大学鳥取キャンパス (鳥取県鳥取市湖山町南4-101)

※試験会場は出願時に選択、試験日時は本学が指定します。
※内容が変更となる場合がありますので、必ず募集要項で確認してください。



地元産業の課題解決の鍵は、鳥大にあった！

私の地元は、九州北方の玄海灘にある壱岐島で、漁業や農業といった第一次産業が中心ですが、後継者不足という深刻な課題を抱えています。私の実家も祖父母が漁業と農業を営んでいますが、後継者がいません。私一人が祖父の跡を継いでも地域の問題は解決しないと思い、将来は地元の市役所に勤めて、島の産業活性化のために尽力したいと考えました。鳥大地域学部には、都市部から農山村への若者の移住について研究されている先生がいるので、後継者不足の解決策が得られると思い、鳥大を志望。高校2年生の時から参加している、地元のボランティア団体での活動を生かそうと、AO入試を選択しました。

志望理由書や自己推薦書では、経験を振り返って文章にするのが、想像以上に難しかったです。何回も書き直しては先生に添削してもらおうのを繰り返し、必要な情報だけにしぼっていきましました。最初からうまく書ける人はいないと思うので、とりあえず書き出してみることをお勧めします。また、新聞やニュースで気になった話題をノートに記録して、理解するように努めました。

相手の意見を受け止めることも大事

2次選考の「スクーリング」と「課題論文」の対策に、NHKの「クローズアップ現代」を見て、その内容を自分なりに要約。先生にその番組に関する問題を出してもらって解答する練習をしました。「グループディスカッション」では、積極的に意見を言うだけでなく、相手の意見が自分とは違うと思っても否定せずに受け止めて、それから自分の意見を言うようにしました。面接の時も緊張して下を見がちですが、面接官ときちんとアイコンタクトをしながら話すようにしました。相手の顔を見て話さないと、自分が言いたいこともうまく伝わりませんから。

自分が経験したことと経験していないことでは、言葉にした時の重みが違います。東日本大震災の復興ボランティアで東北へ行き、地元で頑張っている方々の姿に感銘を受けました。そうやって、実際の経験から学んだことは、面接の時に強みになるし、誰にも負けないアピールポイントになります。



(むらべ ひろき)

3年 村部 浩基 さん

長崎県立壱岐高等学校出身

MY FAVORITE
TOTTORI



島に負けない新鮮な魚

自然が豊かでおいしい食べ物がたくさんありますね。魚も地元の壱岐島に負けないくらい新鮮でおいしいです。それから、鳥取の人は温かい人が多いので、暮らしやすい所だと感じています。

平成30年度AO入試 第2次選考

選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

平成30年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成31年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9:00～17:00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して
求める力

自らの地域の発展に貢献できるキーパーソンに成長するための、地域の諸問題への高い関心や行動力、あるいは問題解決に取り組むユニークな発想力とリーダーシップなどが求められます。

スクーリング	講師(1名)が「格差社会と地域一生活困窮者を地域でどう支えるか」についての講義(約75分)を行い、その後、受験者との質疑応答(約15分)を行いました。
課題論文	スクーリングの内容に関連した設問(2問)に90分で解答するものでした。設問の内容は、スクーリングで説明された制度の特徴とその制度が創設された背景について記述するもの(400字以内)と、受験者の生活する地域の現状を踏まえて、制度の狭間で生活に困窮し、自ら直接の支援要請ができない人々に対してどのような対策が必要かを論述するものでした(600字以内)。
グループディスカッション	ワールドカフェ方式を採用し、受験者は5名ずつ4グループに分かれて1ラウンドを15分間とした検討を行い、メンバーを入れ替えながら4ラウンドの討論を繰り返して、議論を深めました。テーマはスクーリングの内容を踏まえたもので、ラウンド毎に変更しました。
個人面接	2名の面接官による、1人あたり20分の面接を行いました。

□ 選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性・協働性	創造性
2次(書類審査)	○	○	○	○	○
2次(スクーリング)	○	○	○	○	○
2次(課題論文)	○	○	○	○	○
2次(グループディスカッション)	○	○	○	○	○
2次(面接)	○	○	○	○	○



[地域学部]

地域学科 人間形成コース

募集人数
(予定)

4人

地域と連携した教育を学ぼうとAOにトライ!

全校児童が約 40 人という小規模な小学校で育った私。地域の人たちとの関わりも深く、地域全体で育ててもらったと感謝しています。小さい頃はそれが当たり前だと思っていましたが、大きくなるとその環境が当たり前ではなかったんだと気づき、私も地域とたくさん連携して、子どもたちをのびのびと育てられる教師になりたいと思いました。鳥大地域学科人間形成コースは、地域と教育のつながり方や、地域で子どもを育てる意味などを学べて、私が学びたいことにピッタリ。担任の先生からAO入試を勧められて、両親からも「明るくて人見知りしない性格が合っている」と背中を押されたので、AO入試での受験を決めました。

同級生で仲の良かった子も鳥大の同じコースをAO入試で受験することになって、その子と一緒に協力して準備。願書をまとめる時に気を付けたのは、大学側に「この子に来てほしい」と思ってもらえる書き方をすること。「教師になりたい」と思った小学校での経験や、高校時代に地元を盛り上げる活動に関わったことなど、自分が経験を通して学んだことをまとめて書きました。自分の良いところは、周りの人に聞いて教えてもらいました。

いろいろな先生に面接を見てもらおう

AO入試対策で一番力を入れたのは面接練習。先生の指摘も厳しくて、泣きながら練習しましたが、その厳しさがあってこそその合格だと感謝しています。面接練習はいろいろな先生に見てもらいました。先生によって聞かれる内容が違うし、指摘されるところも変わるので、気付かされるが多かったです。2次選考で最も自分をアピールできたのは「グループディスカッション」。“聞く”ことに力を入れて、相槌を打ったり、「そうだね」と同調したり。話しやすい雰囲気づくりを心掛けました。「口頭発表」は練習していた出題方法と全く違って焦ったのを覚えています。

自分の意見を持っていて、それをしっかりと言葉にできることが大切です。元気で明るいこともとても重要だと思います。AO入試は自分に自信のある子が挑戦することが多いので、試験会場では圧倒されてしまいそうになりますが、それに負けない強い意思とメンタルを持って頑張ってください。



(ほんだ さやか)

2年 本多 紗弥香 さん

岡山県立矢掛高等学校出身

MY FAVORITE
TOTTORI



鳥取県民の地元愛

鳥取県民の地元愛は半端ない! 周りの地元出身者は「鳥取はいいところ」と胸を張ります。私も駅で切符を落とした時に、駅員さんが親切に対応してくれて、「鳥取の人は温かいな」と思いました。

平成30年度AO入試 第2次選考

選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

平成30年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成31年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9:00~17:00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して
求める力

地域教育のキーパーソンをめざすために必要な、確かな基礎学力、柔軟で創造的な思考力と表現力、他者と共働して問題解決する力を求めます。

小論文	教育に関する英文資料(A4版で1枚)および集団になじめない子どもへの支援に関するルポルタージュ(日本文、A4版で2枚)を読み、120分で設問(4問)に解答するものでした。設問は、英文資料では指定した箇所の和訳を問うものが1問、本文中で使用される概念の意味を問うものが1問、日本文資料では内容把握に関する問題が1問(50字)、文章全体で議論されていることの社会的背景について意見を述べる問題が1問(400字)でした。
口頭発表	小論文の日本語資料をもとに、集団になじめない子どもに対する支援や対策について考えて発表してもらい、受験生の教育に対する理解を確認しました。1人あたり13分(発表準備5分、発表4分、質疑応答4分)で発表するものでした。
グループディスカッション	2つの展開でディスカッションを行いました。展開Iでは、資料に基づいて「学問は何かの役に立てるために行うべきである」に関して討議し(30分間)、展開IIでは、批判的思考に関する文献と展開Iでの討議内容に基づき、「効果的な議論を展開するための方法」について議論し、提案発表するものでした(60分)。
個人面接	4名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。

□ 選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性・協働性
2次(小論文)	○	○	○	
2次(口頭発表)		○	○	○
2次(面接)	○	○	○	○
2次(グループディスカッション)		○	○	○



[地域学部]

地域学科 国際地域文化コース

募集人数
(予定)

6人

鳥取での学びを生かして地元貢献したい!

私の出身校、村岡高校の「地域創造系」では、地域を教材とした学習活動を行っています。例えば、地域のマラソン大会の運営に携わったり、地元住民とのワークショップを行ったりと地域をフィールドにして、大学や社会に必要な問題解決力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を学ぶことができました。その中で、鳥大の先生から地域学を学ぶ機会もあり、地元の兵庫県香美町と環境が似ている鳥取県なら、地元と同じような地域課題について学べると思い、鳥大を志望。将来は得意な英語を生かして英語の教員になりたいかったので、英語の教員免許が取れる国際地域文化コースを選択しました。人前で発表したり、表現することが得意だったので、AO入試で受験することにしました。

自己推薦書を書く時に苦労したのは、自分の経験を簡潔にまとめること。伝えたいことが多過ぎて、いかに興味を持ってもらえるように書けるか、という点に気を付けました。自分の経験をリスト化し、実際の面接の時に、自分がアピールしたいことを面接官に聞いてもらえるよう、先生にも添削してもらいながらまとめていきました。

本番で堂々とアピールできる度胸を付けて!

面接やグループディスカッションは、同じ高校で他大学のAO入試や推薦入試を受験する仲間と一緒に練習しました。2次選考の「自己表現」試験で、たくさんの試験官の前でも怖気つかないように、職員室の前に立って、校長先生をはじめ大勢の先生方が見守る中で練習し、各先生から直した方がよいところを指摘してもらいました。練習の甲斐あって、本番では「すごく楽しかった」と思えるくらい、自分がやってきたことを生き生きとアピールできました。

改善することをあきらめずに、試験直前まで練習して、自信を持って試験に臨むことが大切です。それから、友人、先生、家族を頼って、みんなへの感謝を忘れないこと。たくさんの人に支えてもらって今の私があるという感謝の気持ちを、ずっと忘れずに大事にしています。あとは、やっぱりいろいろな経験をしておいた方がいいですね。高校時代にさまざまなことに興味を持ってやってきたことが、AO入試で生かされました。



(こばやし はるな)

3年 小林 遥南 さん

兵庫県立村岡高等学校出身

MY FAVORITE
TOTTORI



おしゃれなカフェがたくさん!

鳥取にはオシャレなカフェがたくさんあります。アルバイト先のカフェも内装や器がおしゃれで、とても楽しく働いています。また、地元の香美町と同じくらいきれいな星空が見えるのも鳥取の魅力ですね。

平成30年度AO入試 第2次選考

選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

平成30年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成31年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9:00~17:00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して
求める力

文化、地域、国際交流など地域と文化に関する分野に関心があって、他者の話によく耳を傾けて理解しようとする姿勢や深く考えを掘り下げる姿勢、それらをわかりやすく表現する力を求めます。

自己表現	「自己の知識や経験等」に関する自己アピールを、1人あたり10分で行いました。
グループディスカッション	人工知能に関する資料3点(A4版で8枚)を読んだのち、「人工知能が生活や文化、地域にもたらす可能性」について1グループ11名で140分のグループディスカッションを行いました。進行は教員が行いました。
課題論文	文化や経験を異にする人々が出会い、敬意をもって接することで互いの距離を縮めることのできた事例を紹介する文章(A4版で4枚)を読んで、90分で設問(1問)に解答するものとした。設問は、内容のどこに着目し、そこから何を学ぶことができるのかを論述するものとした(800字から1200字以内)。
個人面接	3名の面接官による、1人あたり10分の面接を行いました。

□ 選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体性・協働性	創造性	思考の柔軟性
2次(自己表現)			○	○	○	
2次(グループディスカッション)	○	○	○	○		○
2次(面接)		○			○	
2次(課題論文)	○	○	○		○	

地域を守る防災のソフト対策を学びたい!

地元の子育て支援に力を入れている特定非営利活動法人(NPO法人)に参加して、商店街を舞台に子どもたちと忍者ごっこをしたり、公園の中を小さな町に見立ててそこで使える通貨で遊んだり、地域と深く関わりながら、実際の生活とも結びつきがある遊びをする中で、「普段は何気なく過ごしている町も、いろいろと考えてつくられているんだ」と気付きました。そして、高校2年生の時に起こったのが、広島市内の住宅地を襲った大規模な土砂災害。自然の猛威を身近に感じて、被害を最小限に食い止めるにはどんな備えをしておけばいいかと考えるようになり、将来は、防災のソフト対策に関わる仕事に就きたいと思って鳥大工学部を志望しました。

3年生の夏休み前に、NPOでの活動をPRできるAO入試で受験しようを決め、翌日から準備に取り掛かりました。志望理由書などの用紙は表裏白紙なので、最初はどれくらい書いたらいいのか分かりませんでしたが、要点をできるだけまとめて書くように気を付けました。あとは、自分の強みや弱み、地元の町を歩いて気付いたことをメモするようにしました。

学校以外の活動にも興味を持って参加しよう!

「講義等理解力試験」では、話を聞きながらメモを取って要点を抑えるように気を付けました。講義の内容が興味深くて、いつも以上に集中できた気がします。「小論文」は過去問を解いて添削してもらったり、知らなかったことはインターネットや本で調べました。「個人面接」では、NPOでの活動や、最近気になっているニュースの内容などについて聞かれました。高校の先生と面接練習していたので、3年間の経験や自分の考えをしっかりと伝えることができたと思います。

AO入試は準備することが多い試験。小論文や面接も早めに練習しておきましょう。ちょっとしたことでメモしておく、面接などで使える場面があるかもしれません。私は、アピールしたいと思う活動をしていたことがAO入試に役立ったなと思っています。学校の活動を頑張るのもすごく大事なことだけど、それ以外にも自分が興味を持ったことは参加してみるのもいいと思います。



(ながはら ゆみ)

3年 長原 由実 さん

広島県立呉宮原高等学校出身

MY FAVORITE
TOTTORI



ゆったりした空気感

時間に追われてせかせかしている感じがなく、ゆったりと時間が流れている空気感が好きですね。星空もきれいで、入学した頃はよく星を見に鳥取砂丘まで友達と歩いて行っていました。

平成30年度AO入試 第2次選考

選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

平成30年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成31年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9:00~17:00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して
求める力

社会システム土木系学科では、工学に関わる専門的な知識とともに、社会のしくみに関わる幅広い知識を持ち、安全で安心な社会の構築に貢献できるエキスパートの育成を目指しています。数学・理科の力とともに、高校時代に履修できるあらゆる科目や活動を通じて積極的に学び、社会のさまざまな課題について多面的にとらえるための幅広い教養を養ってください。

講義等理解力試験	講師(1名)が、本学科の教育内容や研究内容に関する講義(60分)を行い、その後、講義内容に関する筆記試験(60分)を行いました。
小論文	近年の外国人観光客の増加に伴い、観光先進国の実現に向けて政府や地方自治体を実施する取り組み、ならびに、観光の発展のための制度・施設・サービスの整備における課題や問題とそれに取り組む方法について、自分の知っていることや自分の考えを、60分間で論述するものでした(800字以内)。
個人面接	5名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。
口頭試問	5名の試験官による、1人あたり15分の個人試問を行い、基礎学力(数学、英語)を確認しました。

□ 選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・協働性
2次(講義等理解力試験)	○	○	
2次(小論文)	○	○	
2次(面接)		○	○
2次(口頭試問)	○	○	

農業で国際協力したい!と文系からAOで挑戦

中学2年生の時、FIFAワールドカップ南アフリカ大会で、選手を先導して国旗を持って入場する「フラッグベアラー」に選ばれました。初めての海外旅行で、南アフリカの自然を体験したり、世界各国の同年代の子たちと交流する機会を作ってもらいましたが、中学時代は英語が苦手で、うまくコミュニケーションできないもどかしさに、「英語が話せるようになりたい」と、英語学習に重点を置いた高校に進学しました。南アフリカに行った時に、もう一つ衝撃を受けたのが、広大な砂漠。半乾燥地なので、作物を植えてもなかなか育ちにくく、日本との環境の違いにとっても驚きました。祖父が農業をしていた影響で農業にも興味があり、「将来は農業を通じて国際協力に従事したい」という思いが芽生えました。

でも、高校は文系なので理系の農学部を一般入試で受験することはできません。高校3年生の6月に地元の愛媛県であった大学合同説明会に参加して、鳥大農学部でAO入試という受験方法があることを知り、それなら僕も理系の学部でチャレンジできると思って、乾燥地の農業が学べる鳥大農学部の受験を決めました。

過去・現在・未来を関連づけて分かりやすく

願書をまとめるのに苦労したのは、高校でしてきたことを整理すること。こんなことがあったから今、どんなことをしていて、そしてこれからどんなことをしたいのか。自分の人生を過去・現在・未来に分けて、一つの流れになるように心掛けました。先生に添削してもらいながら10回ぐらい書き直しました。あとは、クラスメイトに「僕ってどんな人だろう」と聞いて、外から見た自分の姿を再確認したり。隣のクラスの子が僕より先にAO入試で大学に合格していたので、その子にAO入試がどんな感じなのか聞いたり、グループディスカッションの対応策などをアドバイスしてもらいました。

AO入試は、学力では測ることのできない積極性やコミュニケーション能力などをみることを目的の一つにしているので、しっかりと自分を表現できれば、文系からでも理系の学部に入ることができると思います。入学後に理科系の基礎的な勉強を頑張れば、むしろ語学力は自分の武器になります。



(つしま たかし)

4年 対馬 孝 さん

私立済美高等学校出身

MY FAVORITE
TOTTORI



とにかく自然が豊か

とにかく自然が豊かなこと。最近、滝を見るのが好きで、滝を見に県内を自転車で巡っています。大山もこの間、初めて登りました。ちょうど初雪が降った日で、山頂からきれいな景色が楽しめました。

平成30年度AO入試 第2次選考

選抜のポイント、面接・論文等の出題例等

平成30年度AO入試がどのように行われたかについて、学部・学科の募集単位別にポイントや出題例を示したものです。

平成31年度AO入試が下記のように行われるということではありませんので、ご注意ください。

なお、AO入試の過去問題は、平日の9:00～17:00に、鳥取キャンパスは入試課、米子キャンパスは医学部学務課で閲覧することができます。

全体を通して
求める力

**生命環境農学科では、自ら意欲的に学び、傾聴力と協調性を持って学んだことを実践に
応用できることを重視しています。高校時代に履修できる、あらゆる科目を積極的に学び、知力、
体力、コミュニケーション力、気力、実践力の基礎を養ってください。**

課題論文

「2030年、あなたはどこで、どのような活躍をしたいですか？ また、そのためにあなたは鳥取大学農学部でどのような素養を身につけたいと考えていますか？」という課題について、具体的に記述するものでした(1,000字程度)。第1次選考合格者は、事前に課題論文のテーマを与えられ、第2次選考当日に課題論文を提出するものでした。

グループ
ディスカッション

1グループ5名に分かれ、「①現在の「農学」は、どのような学問であると、皆さんは考えますか？グループで議論をして、現在の「農学」という学問の特徴をまとめ上げて下さい。なお、参考として資料を添付していますが、資料以外の知識や情報を利用して議論しても構いません。」「②また、その「農学」を学ぶために必要な道具を10個までしか利用できないとします。この場合、皆さんは何を選びますか？グループで議論し、10個の道具を決めて下さい。なお、道具はどのようなものでも構いません。」というテーマについて、グループディスカッションを行いました(90分)。なお、グループディスカッションの役割分担(司会を含む)を受験者が決めて、進行を行いました。

個人面接

3名の面接官による、1人あたり15分の面接を行いました。また、基礎的な英語についても試問しました。

□ 選抜方法と求める能力の関連

選抜方法	思考力・判断力	表現力	主体性	協働性	農学の課題解決に対する意欲
2次(課題論文・面接)	○	○	◎		◎
2次(グループディスカッション)	○	○	○	◎	

AO

入学前教育

2泊3日の「合宿研修」

e-ラーニング

Tottori
University

本学では、平成15年からAO入試合格者、推薦入試I合格者に対し、2泊3日の「合宿研修」を含む入学前教育を行っています。

合格した学部・学科での説明、学力試験、進路意識検査、在学生との交流などの様々なプログラムのなかで、現在の学力の把握、入学後に学ぶ内容や環境の説明、さらに先輩や同級生とふれあうことで、合格後のモチベーションを高め、大学生生活のスタートを支援しています。

合宿研修以降は、高等学校教育への影響を考慮し、入学センターがe-ラーニング(Webを利用した遠隔学習)を行い、合格した学部がレポート提出を求めるなどの教育・指導を行います。

e-Learning

合宿研修 参加者の声 1

今回の合宿に参加して、AOで合格した人たちと仲良くなれて良かったです。色々不安もあったけど、この合宿で話を聞いたり、グループワークをしたことで、入学がすごく楽しみになりました。特にグループのメンバーの個性が強くてすごく仲良くなれたし、話合いもスムーズにでき、楽しくグループワークができました。テストに関しては、英語は特に勉強しないといけないと感じました。国語も数学も復習をしっかりと入学を迎えたいです。先生方も先輩方もe-Learningをしっかりとコツコツすれば力がつくと言われたので、きちんと実行していきたいです。

今回の合宿研修が始まる前は、「初めての人と上手く話せるかな?」ととても不安なことばかりだったけど、実際に来るとそれほど緊張せず、初めての人とも気軽に話すことができました。初めの自己紹介のときも、皆面白く、AO入試を通り抜けてきた人たちは、「やっぱりすごいなあ」と思いました。同じ思いの人もたくさんいて、これから鳥取大学で過ごしていく上で、少しだけ不安要素がなくなりました。また、大学1年前期の成績で、卒業までの成績が決まる傾向があると聞いたので、入学までの期限でe-Learningを頑張りたいたです。

合宿研修 参加者の声 2

入学前教育合宿研修タイムスケジュール (昨年度の実績)

時間	1日目	2日目	3日目
7		配膳・朝食・片付 (6:50~7:30)	配膳・朝食・片付 (6:50~7:30)
8	学力試験〔選択〕は、国語、物理、化学、生物の中から1科目を選択します。学科により指定される場合と本人が選択できる場合があります。	湖山池へ移動(宿舎発 8:00)	閉講式 (7:45~9:00)
9		湖山池眺望&散策 (8:10~8:45)	
10		学力試験〔選択〕 (9:00~10:05)	解 散
11		学力試験〔数学〕(10:15~11:05)	
12		グループワーク (11:15~12:30)	グループワークは、4~5名で1つのグループを形成し、その中で役割分担を決めて、ある課題に取り組み、時間内で結論を出して発表します。
13		昼食 (12:30~13:30)	
14	開講式・プログラム説明 (13:00~14:30)	グループワークの結果のプレゼンテーション (13:30~15:00)	
15	学部・学科での説明 (14:45~16:15)	学力試験〔英語〕結果通知(15:15~15:30)	
16		海外経験学生による体験談 (15:30~17:00)	
17	学力試験〔英語〕(16:30~17:35)	宿舎へ移動(17:30)	
18	夕食 (17:45~18:30)	夕食・懇談 (18:00~19:00)	
19	グループワーク課題の事前説明 (18:45~20:00)	在学生によるプレゼンテーションと交流 (19:00~21:00)	
20	宿舎へ移動(20:10~20:20)		
21			

工学部社会システム土木系学科では、入学後の指導の参考にするため、次に指定した大学入試センター試験3教科5科目について、可能な限り受験して、自己採点の結果を報告することになっています。

数 学：数学I・数学A(必須)と[数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎]から1
理 科：物理(必須)と[化学、生物、地学]から1
外 国 語：英語(リスニングを含む)

鳥取大学AO入試 入学者出身校



※平成16年度入試～平成30年度入試までの鳥取大学AO入試入学者出身高等学校名です。(都道府県別五十音順)
 ※高等学校名は出願時の名称です。
 ※各学校名の後の「高等学校」「中等教育学校」等を省略しています。

鳥取大学AO入試では、
全国各地から入学者を迎え入れています。

北海道

クラーク記念国際 | 札幌開成 | 札幌西陵

神奈川県

相模大野
洗足学園

埼玉県

自由の森学園
筑波大学附属坂戸

東京都

郁文館グローバル
多摩科学技術
東京大学教育学部附属中等

栃木県

宇都宮東

千葉県

千葉黎明

群馬県

大泉

茨城県

藤代

静岡県

科学技術
静岡北
静岡県富士見
聖隷クリストファー
富士宮北
吉原

長野県

木曾山林
塩尻志学館
篠ノ井
下伊那農業
須坂園芸
諏訪二葉
松本工業
丸子修学館

愛知県

安城農林
犬山南
大成
中部大学第一

岐阜県

大垣南
加茂農林
岐山
岐阜農林
羽島北

福井県

羽水
啓新
北陸

富山県

富山南
伏木

奈良県

五條
桜井
青翔
高田商業
十津川
登美ヶ丘
西の京

大阪府

芦間
阿倍野
扇町総合
大阪学芸
大阪産業大学附属
大阪女学院
開明
関西大倉
北千里
清風
千里国際学園高等部
帝塚山学院泉ヶ丘
農芸
能勢
PL学園
東住吉
枚方
都島工業
早稲田摂陵

和歌山県

海南
橋本
南部

滋賀県

八幡
八幡商業

三重県

宇治山田
神戸
桑名西
日生学園第一

京都府

桂
北桑田
北嵯峨
京都学園
工業
須知
塔南
東舞鶴
福知山
紫野
洛西

兵庫県

明石城西
明石南
赤穂
尼崎小田
有馬
伊川谷
出石
伊丹（県立）
伊丹北
香住
甲子園学院
神戸商業
神戸西
琴丘
佐用

三田祥雲館
須磨学園
太子
滝川
滝川第二
龍野
龍野実業
千種
西宮北
日生学園第三
農業
浜坂
播磨農業
東播磨
雲雀丘学園

姫路
姫路工業
姫路飾西
福崎
北条
御影
三原
武庫荘総合
村岡
和田山

よくある質問

Q AO入試と推薦入試の違いは？

A 推薦入試は、一般に高等学校校長からの推薦により、指定した出願要件による入試です。これに対してAO入試は、一般に「自己推薦型の入試」であり、1校からの出願人数に制限はありません。本学のアドミッションポリシーを理解したうえで、「学ぶ意欲、将来に対する構想」を出願書類、面接等で直接アピールしてください。

Q 過去の問題を閲覧、人手することはできますか？

A 過去3年分の入試問題を入試課(鳥取キャンパス)、及び医学部学務課(米子キャンパス)で閲覧することが可能です(平日9:00~17:00)。ただし、問題文を撮影したり、コピーすることはできません。また、ホームページで過去問題の公表(著作権にかかる部分を除く)を行っています。

※農学部における、AO入試の閲覧可能物はありません。

Q なぜ、入学前教育を行うのですか？

A AO入試では、合格から入学まで、約5ヶ月の期間があります。この間、学習習慣を継続させ、基礎学力が低下しないように、「高等学校での学習」と「大学での学び」を接続するためです。その内容は、宿泊を伴う合宿研修、自宅でのe-ラーニング、学部・学科指定のレポート提出等です。

Q 学生募集要項の請求、情報の入手方法は？

A AO入試学生募集要項は、7月上旬に公表し、配布予定です。本学ホームページから請求できるほか、本学窓口、進学相談会でも直接入手することが可能です。学部・学科に関する情報は、ホームページに掲載しているほか、オープンキャンパスに参加して、より詳しく情報収集することも可能です。なお、進学相談会では、本学入学センター教員が参加します。

Q AO入試の特徴・メリットは何ですか？

A 第1次・第2次選考を通じて、意欲、論理的な思考力・表現力に加えて、高校での学習履歴・基礎学力、課外活動など、高校での様々な経験を評価するのが特徴です。また、本学AO入試では合格発表後に、入学前教育合宿研修を行います。この合宿研修では、各学部の教員からアドバイスを得たり、同級生や先輩と交流を持つことができます。入学前にこうした交流を持つことにより、スムーズに大学生活を迎えることが、大きなメリットといえます。

Q 出願書類、選抜方法とその内容は？

A 出願書類は、入学志願票(志望理由・自己推薦)・調査書等です。入学志願票以外の資料(賞状の写、論文、写真、CD)等は添付することができます。選抜方法は、第1次選考と第2次選考により行います。このうち、第1次選考は、書類選考及び個人面接(15分程度)により行います。全国に5つの試験会場を設置しているため、都合の良い会場で受験することが可能です。第2次選考は、学部・学科により異なります。詳しくは、本誌と7月上旬公表予定のAO入試学生募集要項でご確認ください。

Q 資格・検定の取得、コンテスト等は どう扱われますか？

A AO入試は、資格・検定を取得したことや各種コンテスト入賞の有無を評価する入試ではありません。しかし、その分野に関心や適性、能力があることを判断する材料となります。一例として、本学では入学後に英語力を重視するため、英検、GTEC、TOEIC等を受験した方は、合格証の写しを出願書類に同封することとしています。資格取得やコンテスト入賞に至るプロセスなどを説明できるようにしておいてください。

Q 他の入試(一般・推薦)との関係、有利不利はありますか？

A 本学では、AO入試で不合格になった場合でも、その後の推薦入試(I・II)、一般入試(前期日程・後期日程)に出願が可能です。ただし、推薦入試、一般入試では、AO入試とは異なる観点で評価を行います。また、入試方法によって、入学後のカリキュラムや卒業要件などの教育内容に違いはありません。本学のAO入試の入学者は、学生生活を積極的に進め、各学科内、部活動、サークル活動でもリーダーシップを発揮しています。

鳥取大学の情報を調べるには **AO** Admissions Office

■ 大学案内2019 (6月上旬配布予定)

資料の請求は、下記の本学ホームページからお申し込みください。7月以降の進学相談会・オープンキャンパスでも入手できます。

■ 平成31年度AO入試 学生募集要項 (7月上旬公表予定)

■ 進学相談会

進学相談会の時間内は随時、入退出ができますので、お気軽に会場までお越しください。なお、会場の追加や時間の変更などもありますので、ご来場の際には入学センターホームページの進学相談会のページでご確認ください。

□ 学部・学科構成 ※ 朱色がAO入試実施学科・コースです。

地域学部 Faculty of Regional Sciences

地域学科地域創造コース
地域学科人間形成コース
地域学科国際地域文化コース

医学部 Faculty of Medicine

医学科
生命科学科
保健学科 看護学専攻
保健学科 検査技術科学専攻

工学部 Faculty of Engineering

機械物理系学科
電気情報系学科
化学バイオ系学科
社会システム土木系学科

農学部 Faculty of Agriculture

生命環境農学科
共同獣医学科



お問い合わせ E-mail
info-ac@ml.adm.tottori-u.ac.jp



進学相談会のページ
http://www.admissions.adm.tottori-u.ac.jp/soudan-examinee

このパンフレットの内容は、変更になる場合があります。必ず「平成31年度AO入試学生募集要項」でご確認ください。



鳥取大学
Tottori University